



特別展

英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド ～植物画のおいたち～

2024
4.13(土) — 6.2(日)

関連行事

記念講演会(事前申込制 | 申込方法は裏面をご覧ください)
植物学者の大場秀章氏が英国の近世にみるボタニカルアートの歩みなどについてお話しします。

日 時: 4/21(日) 14:00 ~ 15:30

講 師: 大場 秀章氏 (東京大学名誉教授、当展監修者)

場 所: 1階 講座室

参加費: 無料

定 員: 50人 (応募多数の場合抽選)

ギャラリートーク(当日受付)

日 時: 4/29(月・祝)、5/26(日) 各日 14:00 ~ 15:00

講 師: 当館学芸員

場 所: 4階 特別展示室

参加費: 無料(要観覧券)

1 《ルピナス・ベレニス》(マメ科) 2 ビエール=ジョゼフ・ルドゥーテ 《バラ「アメリカ」》(バラ科) 3 シデナム・ティースト・エドワーズ 《ヴィオラ・モンタナ》(スミレ科) 4 シデナム・ティースト・エドワーズ 《ミモザ・ブベスキンス》(マメ科) 5 《ピルス・スベクタピリス》(バラ科) 6 ジョセフ・ダルトン・フッカー、ウォルター・フッド・フィッチ 《マダガスカル・カンパネラ》(モクレン科) 7 ウェッジウッド 《スーパーム》(タインズウェア) Photo Brain Trust Inc. 8 ウェッジウッド 《ポートランドの壺》 Photo Michael Whiteway

開館時間 9:30 ~ 17:00(入場は16:30まで)

休館日 月曜日(祝休日の場合は翌平日)

観覧料 一般1,000円、高・大生600円、中学生以下無料
※観覧チケットは1階総合受付にて販売

会場 そらんぼ四日市(四日市市立博物館)4階 特別展示室

主催 | 四日市市立博物館 企画協力 | 株式会社ブレントラスト 協力 | フィスカース ジャパン株式会社

後援 | プリティッシュ・カウンシル、中日新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、伊勢新聞社、

三重テレビ放送、三重エフエム放送、(株)シー・ティー・ワイ CTY-FM

内容が変更・中止される場合があります。詳しくは当館HPをご確認ください。



四日市市立博物館・プラネタリウム

〒510-0075 三重県四日市市安島一丁目3番16号 TEL 059-355-2700 (代) FAX 059-355-2704



特別展 英国王室に咲くボタニカルアートとウェッジウッド ~植物画のおたち~

植物学とともに隆盛したボタニカルアート（植物画）と「クイーンズウェア」と称されたウェッジウッドの美しい陶磁器を通じて、18世紀から19世紀にかけて大国へと発展した英国の一面を紹介します。

1760年に即位したジョージ3世と王妃シャーロットの治世は、世界各地の植物収集や国内の庭園整備などを英国王室が支援したことで、王室と植物学に深い繋がりが生まれた時代でした。1787年に外来植物を多く掲載した植物図鑑『カーティス・ボタニカル・マガジン』が創刊されると、植物画は学者や貴族のみならず、園芸を愛する市民の手にも渡るようになりました。一点一点手彩色された花々は、カラー印刷や写真のないこの時代の人々の暮らしを彩り、豊かにしました。

一方、シャーロット王妃は、陶磁器産業の発展にも貢献しました。ジョサイア・ウェッジウッドが1759年に創業した陶器メーカーのウェッジウッドに「クイーンズウェア（女王の陶器）」の称号を与えて同社を王室御用達として庇護しました。こうした調度品の中には、ジョサイアの息子ジョン・ウェッジウッドの提案で生まれた「ダーウィンリリー」をはじめ、しばしば植物の姿がとり入れられました。英国では草花を用いたデザインが数多く生まれていますが、その背景には英国人の植物への憧れを感じずにはいられません。珍しい花々を初めて目にした当時の人々に思いを馳せつつ、色とりどりの植物をお楽しみください。



《シャーロット王妃の肖像》
1794年、銅板、紙 Photo Brain Trust Inc.



ジョセフ・ダルトン・フッカー、
ウォルター・フッド・フィッチ
《マグノリア・カンペリイ（モクレン科）》
1855年、リトグラフ、手彩色、紙
Photo Brain Trust Inc.



シデナム・ティースト・エドワーズ
《ヒヤシンス（キジカクシ科）》
1801年、銅板、手彩色、紙
Photo Brain Trust Inc.



ウースター 《ティー・サービス「ロイヤル・リリー」》
磁器、金彩、エナメル彩 Photo Brain Trust Inc.



ウィリアム・モリス 《ガーデントューリップ》
1885年、木版、色刷り、紙
Photo©Brain Trust Inc.

この時期の催し物

※都合により催し・日時が変更・中止される場合があります

常設展

「時空街道」は、原寸大の建物の中を歩き、原始・古代から江戸時代までの四日市のあゆみを体感できる常設展です。

時空街道 ツアー ex (参加無料) 当日受付

4月14日(日)、5月4日(土・祝)

プラネタリウムを含めた「そらぼ四日市」のコンセプトツアーです。博物館がランティアがご案内します。

時間：13:15 ~ (2時間程度)
集合場所：3階 常設展「時空街道」(入口)
定員：40人



学習支援展示「大昔の四日市」

3月12日(火) ~ 5月6日(月・祝)

弥生・古墳時代の人々の暮らしを知ることができる四日市内出土の土器や埴輪、銅鏡などを展示します。

特別陳列 館藏品展「新収藏品展」

5月14日(火) ~ 6月2日(日)

令和5年度に新たに収集された資料の一部をご紹介します。

白里亭
展覧会

丹羽文雄記念室行事 当日受付

4月20日(土) 原作映画上映会「薔薇合戦」

1950年 監督：成瀬巳喜男 主演：三宅邦子

時間：10:00 ~ 12:00 場所：1階 講座室
参加費：無料 定員：50人

こども向け教室

小学校・中学年
~中学生向き

子ども博物館教室 ワークショップ 事前申込制

① 5月11日(土) 「リボンを編んでストラップを作ろう！」

② 6月16日(日) 「四日市空襲を語り継ごう」(一般参加も可能)

時間：10:00 ~ 12:00 場所：1階 講座室

参加費：①200円 ②無料 定員：①20人 ②70人

大人向け講座

すべて 場所：1階 講座室 参加費：300円

学芸員講座 当日受付

当館学芸員や館長が、それぞれの専門について分かりやすくお話しします。

4月28日(日) 「日本美術再見一彫刻・人形・置物」

5月19日(日) 「古文書に記された伝説の生物学」

時間：13:30 ~ 15:00 定員：50人

ミュージアムセミナー 事前申込制

5月12日(日) 「日本古代の神祇信仰とそのイメージ」

講師：西宮 秀紀氏 (愛知教育大学名誉教授)

6月30日(日) 「聖顔布ーキリストの奇跡のアイコンをめぐる」

講師：木俣 元一氏 (名古屋大学名誉教授)

時間：13:30 ~ 15:00 定員：50人

大人の社会科 事前申込制

5月18日(土) 「バックヤードツアー」

時間：10:00 ~ 12:00 定員：20人

みんな de 古文書 当日受付

江戸時代の版本を読み解きながら、当時の人々のくらしや社会を再発見してみましょう。

6月2日(日) 「名所図会に記された四日市①」

時間：13:30 ~ 15:30 定員：50人

行事の申込方法

開催日の10日前(必着)までに申込フォーム、Eメール、ハガキで、
行事名・名前(ふりがな)・住所・電話番号・ファクス番号・学年(年齢)
をご記入のうえ下記へお送りください。また、手話通訳等を必要とする方はお書き添えください。なお、応募多数の場合は抽選といたします。

●申込フォーム：右のQRコードまたは
当館ホームページよりアクセス

●Eメール：hakubutsukan@city.yokkaichi.mie.jp
※件名は「(行事名) 申込」としてください。

●ハガキ：〒510-0075 四日市市安島1-3-16
四日市市立博物館(行事名) 係

申込フォーム・Eメールでお申込の方は、city.yokkaichi.mie.jp
からのメールが受信できるよう設定をお願いいたします。



そらぼ四日市
四日市市立博物館・プラネタリウム



近鉄四日市駅・あすなろ四日市駅から西へ徒歩3分
JR四日市駅から西へ徒歩20分
近鉄四日市バス停から徒歩3分 文化会館前バス停から徒歩2分
博物館には専用駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
J/Aパーキングをご利用の方には、2時間までの無料駐車券をお渡しします。
お帰りの際にお受け取りにてJ/Aパーキングの駐車券をお示しください。

次回展覧会のご案内

木工作家 つちやあゆみ
木とメロディーの世界
7月13日(土) ~ 9月1日(日)

プラネタリウムのご案内

「プラネタリウムでチョコちゃんに叱られる! チコとキョエの宇宙大冒険! 未知との遭遇」
「いのちの源 ~コスミッククルーザーで行く驚異の太陽~」「天球のものがたり」
(日時により番組が異なります)
3月12日(火) ~ 6月2日(日)